

被服見積仕様書

次に掲げる物件について、2026年10月13日(火) までに見積書を資産活用課へ提出してください。
見積書提出用メールアドレス【chotatu@city.fukuyama.hiroshima.jp】

なお、見積書は番号ごとに分けてください。

見積書は所定の様式で提出をお願いします。
見積金額は契約希望金額から消費税相当額を除いた額を記載してください。見積り合わせの結果については書面又は福山市ホームページにより公表しますので、落札された場合は、公表の日から原則5日以内に発注書を受領(契約締結)してください。
見積書を提出された場合は、福山市契約規則第3条に基づき、請書をもって契約書に代えること、又は第4条に基づき、見積書をもって契約書に代えることに同意していたものとしします。
なお、契約の履行については、地方自治法施行令、福山市契約規則及び福山市物品調達契約約款の定めるところとします。

※何番の見積書であるかを必ず見積書内に記載してください。 手書き可。 例)⑤ 例)No.5 例)番号:5

番号	要求課	負担行為 番号	品名	品質規格その他	納品方法	数量呼称	納品場所	希望納期
1	人材育成課	53222	女子冬事務服(ベスト)	仕様書のとおり	搬入、その他	65着	人材育成課	2027年3月31日

の見積書は、福山地区消防組合用の様式を使用してください。

No. 1 仕 様 書

1. 品名

女子冬事務服（ベスト）

2. 品質規格その他

別紙のとおり

3. 数量・サイズ

【数量】

・ベスト：65 着

【サイズ】

・ベスト

7A	9A	11A	13A	15A	7B	9B
0	15	20	10	0	0	0

11B	13B	15B	17B	19B	合計
5	5	10	0	0	65

4. 納品場所・納入方法

納品場所：人材育成課（福山市役所本庁舎5階）

納入方法：搬入、その他（袋入れ、予備ボタン1個付）

5. 納品期限

2027年（令和9年）3月31日（水）

※納品日の詳細については、別途協議すること。

6. その他

- 表生地の使用素材（別紙仕様書参照）については、製造会社（原反メーカー）の『品質及び出荷引受証明書』を、見積書提出期限までに人材育成課へ提出し担当者の承認を得ること。承認されていない場合、見積りは無効とする。

提出先：総務局総務部人材育成課（福山市役所本庁舎5階） 平川

TEL084-928-1562

- 製品は、1着ごとにビニール袋に入れ、サイズが確認できるようにし、予備ボタン1個を添付すること

女子冬事務服（ベスト）仕様書（別紙）

1 型式の概要（図表 1 参照）

- （ア）衿 なし
（イ）身 頃 シングルブレスト 3ツ釦
（ウ）ポケット 胸ポケット 左に箱ポケット
 脇ポケット 左右に箱ポケット
（エ）背 表生地
（オ）裏 総裏仕立て

2 材 料

区 分	仕 様	用 途
主材料	表地 日本毛織（株）	前身頃・後身頃 見返し・衿みつ ポケット
	組織 ファンシータッサー	
	構成 毛 50% ポリエステル 50%	
	品番 < F K Y - 9 7 > 指定色	
	裏地 （株）旭化成テキスタイル	前身頃裏・後身頃裏・
	構成 ポリエステル 100%	
	品番 3 0 0 1	
副材料	接着芯 5 5 4 6	前身頃・見返し ポケット
	袋 地	
	プラスチック釦 A Y - 5	前身頃
	テープ 8mm～10mm	前身頃端
	片 布 有	

上記もしくは上記と同等以上で、本市が承認するものであること。

3 条 件

I. 縫い糸

- （ア）地縫い糸 絹糸又は合繊糸
 但し、オーバーロックは綿糸可
（イ）釦付け糸 麻糸又は合繊糸
（ウ）穴 糸 絹糸又は合繊糸
（エ）まつり糸 絹糸又は合繊糸

II. 針 数（3cm 間表面に表れた糸数）

- （ア）地縫い 13 針以上
（イ）まつり 7 針以上
（ウ）ルイス 6 針以上

Ⅲ. 穴かがり 穴の大きさは釦に合わせてかがり、かがり糸が布から抜けないように注意する。

Ⅳ. 釦付け

- (ア) 手付けの場合は、2 本糸にて一つの穴に 2 回以上通し、根巻きを 2 回以上し糸止めを完全にする。
- (イ) 機械付けの場合は、手付けの糸量と同程度とする。

Ⅴ. 裁 断

- (ア) 縦 裁 身頃全面、見返し、背、衿みつ
- (イ) ハギ及びマチは一切不可

Ⅵ. 縫い代

- (ア) 背中央 1 cm 以上
- (イ) 脇 1 cm 以上

Ⅶ. 折り代

- (ア) 身頃裾 3 cm 以上

Ⅷ. 縫 製

- (ア) 各部の縫い合わせの上下糸につれたるみのないこと。
- (イ) 縫い目とび、縫いはずれのないこと。
- (ウ) 縫い目まがりが目立たないこと。
- (エ) 返し針は、完全にすること。
- (オ) 必要な箇所に合印をいれポイント合わせには特に注意すること。

Ⅸ. 仕上げ

- (ア) 糸くず、汚れ等のないこと。
- (イ) 完全なる仕上げプレスをするとともにプレス当たりが目立たないこと。

Ⅹ. 寸法は別表 2 のとおりとする。

4 縫 製

区 分	要 領
前 身 頃	前身頃は全面接着芯を用い、胸のボリュームが十分できるようにクセとりをするとともに型崩れが生じないように充分注意すること。 全面接着芯は定められた最適の条件において接着を行うこととする。 (図表 2 参照)
ポケット	ポケットにはスレーキ又は裏地を裏打ちし縫製する。 尚、ポケット縫い付けに際してはポケット口の返し針を完全にする。
見 返 し	裏地との縫い代部を芯にシツケ止め（中とじ）する。 又は、両面接着テープにて完全に止める。(図表 2 参照)
後 身 頃	後身頃に肩甲骨のゆとりを付けるための十分な肩ぐせをとる。 背縫いは表地を縫い割りとし、裁ち目を二つに折りミシン掛けとする。
裾	折り代は 3.0cm 以上とし、裏地は 1.0cm の着せかけを付ける。
釦・釦穴	釦・釦穴の位置はかく号級によりバランスの保つ位置につけること。
片 布	有
その他	記載されていない個所については検定見本及び別添図解による。又は、当然行わなければならない事項であれば良心的に対処すること。

別表 2

基本サイズ表

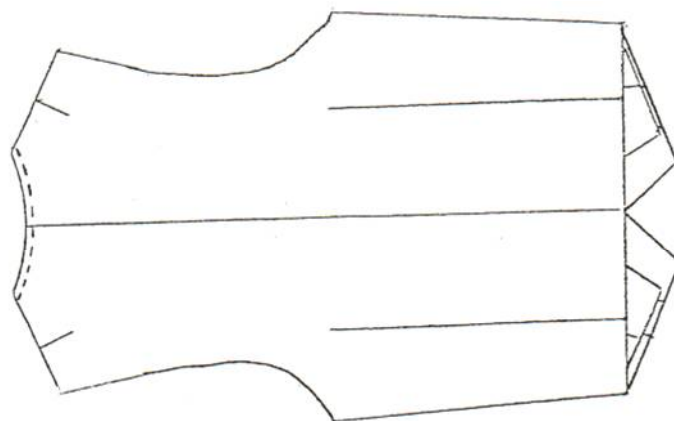
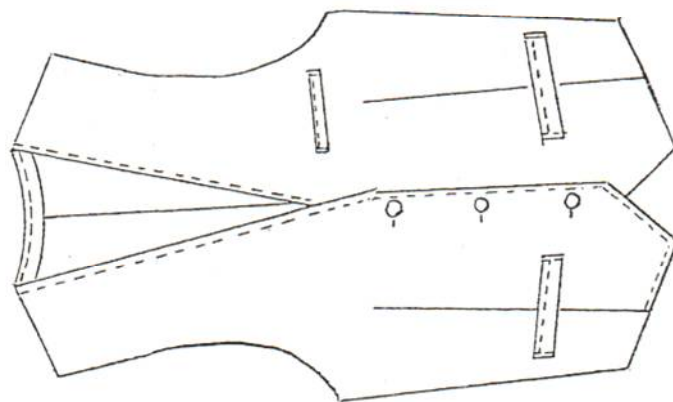
NP 型

単位：c m仕上り

種 別	号数	身 長	後丈	胸 囲	腰回
A 体	7 A	1 5 0	48.5	8 5	7 5
	9 A	1 5 5	50.0	8 8	7 8
	1 1 A	1 6 0	51.5	9 1	8 1
	1 3 A	1 6 3	52.5	9 4	8 4
	1 5 A	1 6 6	53.5	9 7	8 7
B 体	7 B	1 5 0	48.5	8 8	7 9
	9 B	1 5 5	50.0	9 1	8 2
	1 1 B	1 6 0	51.5	9 4	8 5
	1 3 B	1 6 3	52.5	9 7	8 8
	1 5 B	1 6 6	53.5	1 0 0	9 1
	1 7 B	1 6 9	55.0	1 0 3	9 4
	1 9 B	1 7 2	56.5	1 0 6	9 7

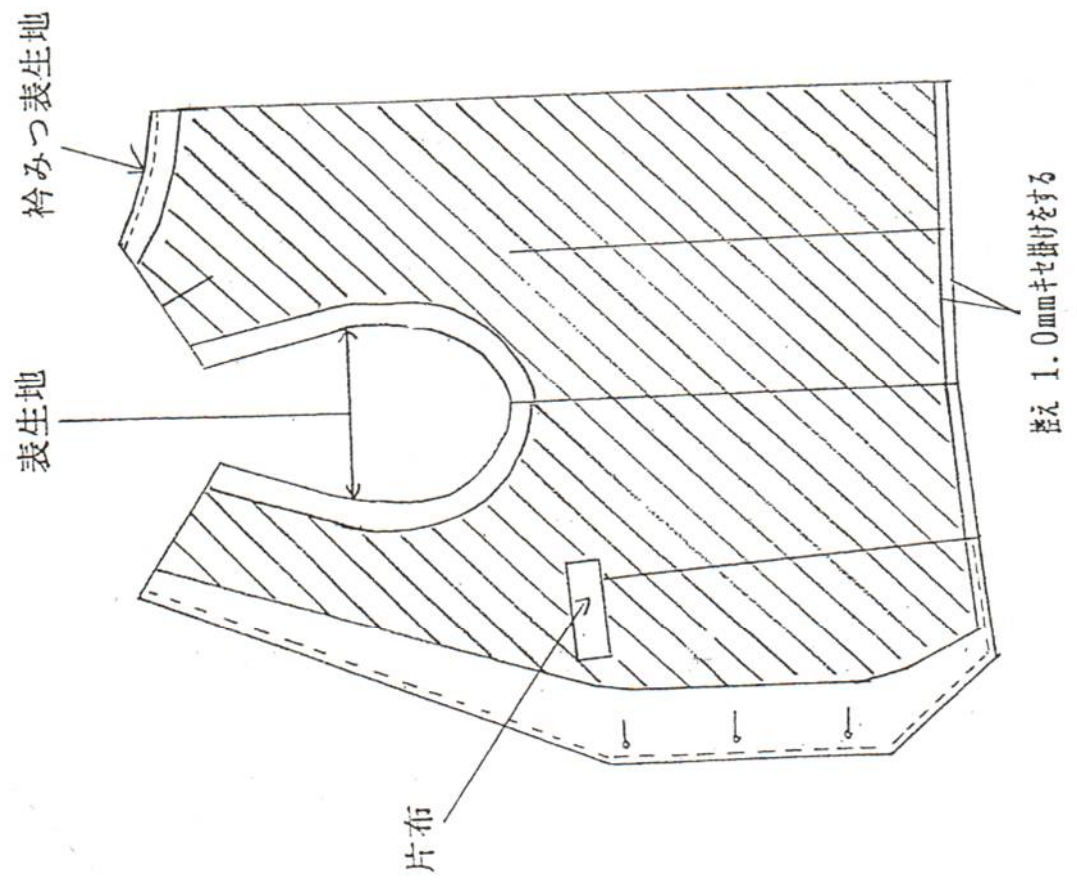
図表 1

- ・スタイル シングル 3ッ釦
- ・衿 無
- ・ステッチ 5mmステッチ
- ・糸番手 50番手
- ・背 表生地
- ・総裏仕立て
- ・釦 A Y - 5

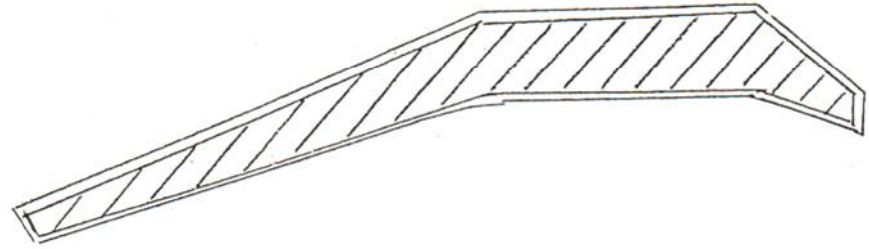


図表 5 2

裏地 3001
総裏仕立て



見返し接着芯 5546



前身頃接着芯 5546

